

目標達成計画

事業所名 グループホーム小松島

作成日: 令和 元年 10月8日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて問題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	1F玄関と2F階段昇降口の施錠について	1F玄関の開錠時間を設ける 2F日勤帯の施錠の廃止	1F=状況に応じて開錠時間を設ける 午前9:30~11:00頃 午後2:00~4:30頃 2F=状況に応じて日勤帯の開錠	3ヶ月
2	26	利用者の個々に即した介護計画の作成	本人様のニーズに寄り添った介護計画の作成	家族様の面会時などを利用し家族様の意向や本人様の希望などを再度確認し、目標を立て支援出来るようにする	10ヶ月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。

## 目標達成計画

### 項目番号6

- ・身体拘束をしないケアの実践の内（玄関の施錠）

### 問題点

（1F）建物の構造上（二重ドアなし）や周囲の環境（すぐ横が交通量の多い県道）（前が幅広い用水路）もあり、常時施錠をしている。

（2F）転落防止や離設予防の為、階段に施錠した戸を設けている

### 目標

（1F）開錠時間を設ける

（朝の清掃時9時～10時夕方の水やりとレクや散歩時2時～4時）

（2F）

日勤帯で施錠しない時間帯を設ける

（利用者様が落ち着いておられる時は施錠しない）夜勤帯のみ施錠

### 取り組み内容

（1F）今後も朝の清掃時や夕方などプランターの花の水やりに玄関を開放し、十分な見守りをしながら利用者様と外に出て、閉鎖感やストレスの軽減に努める。

（2F）階段の昇降口にチャイムを設置し、日中は戸の施錠しない



昨年の12月頃より不穏な方がおられるため、今は施錠しています